

だいこん通信

NO.2

2019年5月

平成から令和へ

いよいよ今月から平成という時代が終わり、新しく令和という時代がはじまりました。戦争のない、平和で、みんなが希望溢れる時代になれば良いなあと思つづく思います。この新しい時代が、私たちの大きな挑戦を後押ししてくれれば良いなあとも思います。こころして、ニューヨーク公演の実現に向け、昭和の人間たち(笑)が頑張ります。

悪戦苦闘どんなんかなあー？

さて、NO.1で紹介しました、英語クラブですが、その様子を少しお伝えします。前回のニューヨーク公演で演じた『SMOKE GETS IN YOUR EYES』(煙が目にしみる)の最初のところから練習しました。みんな、小学生?のように、操先生の授業を受けました。まあ、小学生よりは、わがままだし、覚え悪いし(笑)先生も大変だと思います。でもでも、一生懸命さは、負けてないと自負しています。単語にフリガナつけて・・・

例えば デイス イズ ア スモール サバ ー バン タウン イン ダ カンサイ エアリア This is a small suburban town in the Kansai Area というように

自分が当たっても困らないように各人が記録しているのです。先生からは、th、r、lの発音に注意されながら、少しでも大阪弁英語(笑)にならないように、英語らしく・・・というようにして、英語クラブがはじまりました。

宿題は、この劇の最後の亮太のセリフで、一人一人暗記して発表するのです。先生がお忙しいので、忘れてないかなあ?と期待はしていたのですが、残念ながらしっかり覚えていらっしゃいました。それでも、みんな本当に頑張って発表しました!この文が、歩いていても自然に出てくるようするのが、さらなる課題です。皆さんもいかがですか?チャレンジしてみませんか?

In Indonesia, at a place called Sulawen Island,
There is a place called "Valley of the Butterflies"
It's where all kinds of butterflies come to
drink water.

They all differ in sizes and colors
But they all gather together like a big family
to drink and rest their wings.

Okay now, are you ready?

Smile folks, smile, a butterfly smile!

インドネシアのスラウェシ島というところに
「蝶の谷」と呼ばれる場所があるんですが、
そこは、種類の違う様々な蝶が水を
飲みにやってくる場所なんです。

大きさや羽の色の違う蝶が
まるで同じ一族のように集まって水を
飲み、羽を休める場所なんです。

では撮りますよ。よろしいですか?

はい、蝶のスマイル!

右側に訳があるのですが、自分たちでも確かめることになり、スマホやポケトーク片手に必死で調べました。特にひどかったのが **gather together** の訳ですが、ギャザートゥギャザーと発音するのですが、無情にもスマホからは、「天気」「ガザガザ」なんていう変換しか・・・(泣)
また、その後の取り組みで、この「蝶の文」を基本にして、「すすしろ」の紹介文を二人組になって作ったのです。まずは、紹介文を考え、さっきとは逆で、日本語の単語を英語になおすのです。これは、ばっちりです。なんせ、日本語で質問するのですから・・・しかし、文章として通じるかどうかは・・・???別の日に検証することになっています(笑)でも、ここの文だけは、どの組も、得意気で、自信満々でした!!

Smile folks, smile, a Suzushiro smile.!

とっても真剣に

拡大ニューヨーク公演プロジェクト会議を4月26日の午前中にしました。公演に向けての現在の進行状況や、これからの取り組みのなど、説明されました。また、プロジェクトの取り組みに対して、疑問に思っていること、不安なことなども出しあい、プロジェクトチームの不十分な点も指摘されました。この点を検討し、今後の活動に活かして、公演成功に向けて頑張るつもりです。



「ニューヨークへ行こうよ」というすすしろの唄も作りました。次号をお楽しみに!!

超・超 嬉しい! ~応援してもらっています~

「だいこん通信」NO.1 を読まれて「すすしろ」1期生でもあり、「煙が目にしみる」の背景である満開の桜風景の製作者でもある嶋田さんからお便りを頂きました。嬉しかったもので載せさせていただきます。

先日「だいこん通信」いただきました。

凄いですね。中身が充実して次の目標に向かって、皆で頑張っているのがよくわかります。

「すすしろ」を卒業するのが早すぎました。英語の科白を覚え喋るだけでなく、原点に還って英語の勉強を始めるとは。英語で喧嘩が出来たら、どんなに愉快でしょう。

本当に「すすしろのやる気 底力」感動です。

普通の人には「ピンピンコロリ」を願っているでしょうが、「すすしろ」に居れば、最後まで挑戦です。

ヒョットして「すすしろ」のブロードウェイ公演が世界の演劇界を変える! ???
無理をしないで平和に仲良く人生楽しんでください。

「すすしろ」OB 1期生 嶋田隆吉

皆さんからのお便りを、心よりお待ちしております!